

『Mind Charging』

第 59 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 6 月 18 日

ジョージ・エリオットの名言



It is never too late to be what you might have been.

なりたかった自分になるのに遅すぎるということはない。

みなさんはどのような夢を持っていますか？『夢＝なりたい自分』ということですから、この言葉の意味としては、“夢を追いかけることに年齢なんて関係ない”ということだと思います。時々、インターネットやテレビなどで、御高齢の方が大学受験に挑戦したり、スポーツに挑戦したりする記事や映像が流れることがあります。それを見て、自分がどう感じるのかが今回の言葉に対する大きなポイントになると思います。

決まってそういうところで取り上げられる方の表情は、実年齢よりも若く見えます。その理由は肌艶の良さではなく、充実感と自信に満ち溢れた表情からです。特に感じるのは『目力』ではないでしょうか。今回の言葉そのままに『私は今一番充実しています！』という、体中から漲るエネルギーを感じます。そして、そういう人には年齢を問わず多くの人たちが協力(応援)してくれたり、友達になっていたりします。きっとその人が放つエネルギーに吸い寄せられるように周りに人が集まり、集まった人たちも、そのエネルギーに触れながら過ごすことに『居心地の良さ』や、『充実感』を得られているのでしょう。

誰かのために生きているわけではないですが、たった一人で生きていくことはできません。ということは、なりたい自分になる『自己実現』を果たすためには、自分の努力だけでは到達できないことがあるということです。また、誰かのために生きているわけではないですが、誰かのために自分の力を使うことも覚えていかなければ、やはり自己実現を果たすことは難しいということではないでしょうか。SNSの普及により、『シェア』という言葉が広がりました。年齢や立場に関係なく、みなさんの持つ力をシェアし合っていくことにより、みなさんの自己実現に繋げていきたいものですね。(編集委員：入試広報室 鈴木)

ジョージ・エリオット(George Eliot, 1819年11月22日 - 1880年12月22日)は、イギリスの作家。本名はメアリー・アン・エヴァンズ(Mary Anne Evans, マリアン Marian ないしメアリ・アン Mary Ann とも)。ヴィクトリア朝を代表する作家の一人で、心理的洞察と写実性に優れた作品を発表した。『アダム・ビード』『サイラス・マーナー』『ミドルマーチ』などの作品で知られており、特に『ミドルマーチ』は後世のヴァージニア・ウルフによって賞賛され、マーティン・エイミスやジュリアン・バーンズによって英語で書かれた最高の小説のひとつに数えられている。(Wikipedia 参照)